

5月4日「第4回加西能」を開催

問合せ／文化・観光・スポーツ課 ☎42-8756
fax42-8745 kanko@city.kasai.lg.jp



第3回加西能「杜若（かきつばた）」

日本を代表する能楽師による公演「第4回加西能」を開催します。また、加西市こども狂言塾の塾生が新作狂言『根日女』を演じます。鑑賞にはチケットが必要です（『根日女』は鑑賞無料、全席自由）。

- 開催日／5月4日（土）
- 場所／加西市民会館文化ホール
- 内容／①新作狂言『根日女（ねひめ）』、②狂言『佐渡狐（さどぎつね）』③能『天鼓（てんこ）弄鼓之舞』

チケット販売（全席指定）

- 販売席数／798席 ●販売日（予定）／3月9日（土）
- 座席料金／前売券：一般 3,500円 高校生以下 500円
※当日券は一般のみ 500円増。前売券が売り切れの場合、当日券の販売はありません。
- 販売場所／市民会館、地域交流センター、イオン加西北条店、西村書店、チケットぴあ、ローソンチケット
- チケットの問合せ先／市民会館 ☎ 43-0160
- 加西能の問合せ先／文化・観光・スポーツ課 ☎ 42-8756

お稽古体験会（こども狂言塾の塾生募集中）

加西能で新作狂言『根日女（ねひめ）』を演じるこども狂言塾の第6期生を、4月1日（月）まで募集しています。下記により、お稽古体験会を実施します。こども狂言塾に興味のある方は、ぜひお越しください。

- 日時／3月29日（金）18:00～21:00 ※要予約
- 場所／市民会館3F和室（北条町古坂1-1）
- 対象／播磨地域在住の小学3～5年生（3月1日現在）
- 申込先／文化・観光・スポーツ課 ☎ 42-8756

狂言『佐渡狐（さどぎつね）』

演者／野村萬斎、高野和憲、月崎晴夫、内藤連

あらすじ／都へ上る途中で道連れになった佐渡と越後のお百姓。佐渡に狐がいるかどうかを巡り賭けとなる。

実は佐渡に狐はおらず、狐を知らない佐渡のお百姓は、役人に賄賂を送り嘘の判定を依頼する。判定に納得のいかない越後のお百姓は、狐の姿などを問いただし…。世相を風刺しつつ、たくましく生きる人々の姿が笑いの中に描かれた狂言です。



野村萬斎

能『天鼓（てんこ）弄鼓之舞』

演者／大槻文蔵（人間国宝）

観世鍊之丞、福王和幸、竹市学ほか
あらすじ／不思議な鼓をもつ少年・天鼓は、皇帝の命令を拒んだため殺害されてしまう。ところが、召し上げた鼓を誰も鳴らすことができず、皇帝は天鼓の父・王伯に鼓を打つよう命じる。息子を悲しむ王伯が形見である鼓を打つと世にも妙なる音色が響き、その様子に心打たれた皇帝は天鼓を弔おうと決める。皇帝一行が音楽法要を手向けると、天鼓の幽霊が現れ、鼓を軽やかに打ち、満天の星空の下で舞い戯れるのでした。



大槻文蔵

KASAI データバンク 人口／44,447 (-44) | 男／21,743 (-18) | 女／22,704 (-26) | 世帯数／17,990 (-40)
H31.1.31 現在（前月比） 1月の出生数／30人 死亡数／59人 ●3/6、13、20、27は市民課・国保医療課窓口を延長（17:15～19:00）

- 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>
- 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790-42-1110（代）
編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790-42-8701 FAX0790-43-0291

パンチ穴を開けられる場合はこちらを中心に合わせてください

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。